



ひかりのこつうしん

No.2



理科の実験みただね！

ひかりの子幼稚園

2021年5月

絵本の部屋に「さかなコーナー」を作る予定

「泣いてもいいよ！」

新学期から2か月がたち、子どもたちの緊張もほぐれてきました。門前でおうちの方と離れられずに泣いていたこうさぎさんが「今日は自分で行く！」と後ろも振り返らずに、お部屋のほうに歩いていく光景が……。何か子どもを後押しするきっかけがあり、自分で決めて幼稚園の門をくぐれたことに感動する朝です。

登園後、朝は園庭や森に出てきて思いっきり体を動かして遊んだり、お部屋やお友達のクラスに行ったりして、ままごと、積み木、工作など、自分のしたい遊びを楽しむ自由な時間です。年長組のあるクラスでは「ちんあなご」に興味を持った子どもが絵を描き、立体的な模型を作ったりしていました。他の子どもにも興味が伝染していき、「水族館ごっこ」がクラス全体の活動に発展していきました。「これやりたい！」と魚の切り抜き工作をコピーして持ってきてくれる子もいました。クラスの天井に青いカラービニール袋を張り巡らして、水族館に見立て「水のトンネル」を作り、魚やペンギンが泳いでいる楽しい空間になっています。

それを見た年少組も「僕たちも水族館ごっこをしたい！」と年長さんに憧れの気持ちを持ち、「にじいろのさかな」や「くらげ」を作ってクラスで楽しんでいます。

もっとたくさん「海の生き物」の図鑑や絵本があればいいなと思って「絵本の部屋」に20冊ほど本を購入しました。楽しい絵本に触れて、興味、関心が広がっていくことを願っています。

また園庭では「色水遊び」が流行っています。職員室横には「遊びに使ってもいい花壇」があり、咲き終わりのパンジーと少量の水をすり鉢に入れ、すりこぎですりつぶします。子どもはこの作業がすごく楽しいみたいで、擦っていると紫や、ピンクの鮮やかな色が出て、必ず「ほら見て！」と見せに来てくれます。それをペットボトルに移し替え「この色水持って帰っていい？」と大切そう持ち帰る姿が愛おしいです。しかし、困ったことが……。パンジーが終わりを迎え、園庭は今、端境期で花がない状態です。おうちで咲き終わりの「バラ」「さつき」「あさがお」「ペチュニア」「サフィニア」「マリーゴールド」などの摘みぐらがありましたら園に頂けると大変有難いです。今後も、食紅や絵の具を使った色水遊び、むくろじのあわ遊び、スライム、フィンガーペインティングなど夏に向かって楽しめる遊びを計画中です。

～むつみ会の皆様へ～

前年度むつみ会会計の中から園にご寄付を頂きました。

絵の具遊びをした時に使う絵の乾燥棚3台を購入させていただきました。

末永く使えますように大切に使用させていただきます。

本当にありがとうございました。

園長 松本 直子

乾燥棚

